

西小物語

【校訓】

- ゆめ・あこがれ（知）
- えがお（徳）
- げんき（体）

諫早市立西諫早小学校
学校だより
令和6年5月10日（金）
文責：原田 秀紀



風薫る5月。まだまだ肌寒い朝もありますが、日中は初夏を思わせるほど強い日差しと気温の高さで熱中症にも気を配りながら教育活動を行っています。先月末の授業参観、育友会総会には御多用な中にご参加いただき、ありがとうございました。お子様の学級での様子をご覧になられて、いかがだったでしょうか。今も昔も子供たちは、お父さんやお母さん、ご家族の方に学校での様子を見てもらうことを楽しみにしているのは間違いありません。その中でも高学年は、反抗期でもあり、まわりとの関係から照れくさそうに、または反発した態度を取ることもあります。基本的には嬉しい気持ちであることは間違いありません。ですから、ご家庭で良かったところや頑張っていたところを認めてあげていただくようお願いします。

さて、早いもので、1学期始業式から1か月が経ちました。入学した1年生も少しずつ学校生活に慣れてきて、先生の話や友達の発表を最後までしっかり聞くことや運動会の練習では学年で整列したり、レーンを真っ直ぐ走る練習をしたり集団で行動する力を付けています。在校生も新しい担任とともに決めた学級のルールを守りながら授業やその他の活動に取り組んでいるところです。GWもあり生活のリズムが崩れがちですが、「早寝・早起き・朝ごはん」で毎日元気に勉強が遊びに励めるように、支えていただきますようお願いします。



ハッピー☆ハッピー☆ハッピー
～子供も大人も地域も笑顔あふれる学校に～



覚えていただきましたでしょうか？今年度の西小のスローガンを。

連休明けの全校集会で、総務委員会の5・6年生が考えてくれたスローガンを、子供たちに紹介しました。子供たち一人一人が、お互いを大切にしながら勉強したり、遊んだり、行事に取り組んだりして、みんなが楽しく幸せになってほしいという願いが込められていることを確認しました。

新型コロナウイルス感染症がインフルエンザなどの感染症と同じ5類になって1年ですが、現在でも完全にコロナ禍前の学校生活に戻っていないところもあります。コロナ禍を経験してきている子供たちにとって最も危惧する能力が、交友する力だと思っています。小学生は切実な悩みまでは至っていないかもしれませんが、中高生にとっては全国的に大きな問題になりつつあるようです。西小では、スローガンの達成に向けて「関わり合い」を集団生活上の重要な学びと捉えて子供たちをサポートしていきます。上手くできるようになるまでには嫌な思いをしたり、相手に嫌な思いをさせたりすることと思いますが、私たち大人が寛容な心で見守りながらよりよい成長につなげていきたいですね。

裏面に続きます

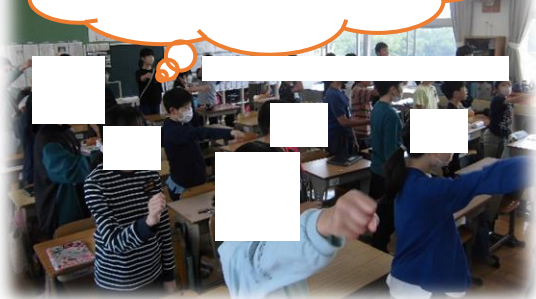
運動会の練習が本格化！



今週から今月 26 日（日）に開催します運動会に向けた練習が本格的にスタートしました。本年度も半日開催となりますが、子供一人一人の体力・健康な体の増進，学年・学級のまとまり強化をねらって子供たちも職員も汗びっしょりになって頑張っています。本番が楽しみです。

ただ、心配なのが熱中症です。熱中症は体を動かし慣れていないことや汗をかく習慣が少ないことが原因で起こるそうです。ということは，日頃から適度な運動と湯船につかるなどして汗をかく練習をしておくことが大切です。熱中症にかかりにくい体づくりにも気を配っていただければ幸いです。

運動会の歌から
気合を入れて…



先生のお手本をしっかり
見て真似ることから



自分の走るレーンをしっかり見て「よーい ドン」
待ち方も座って 1 列にきれいに並んで上手です。



応援にも熱が入ります



朝練で心を一つに！

